

## 比例のグラフ：比例定数が正と負の数

$y = ax$  のグラフは、

比例定数  $a$  が、 $a > 0$  (正の数) のとき、

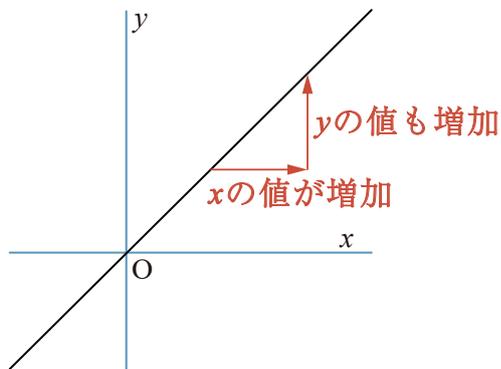
$x$  の値が増加すると、対応する  $y$  の値も増加する直線となる。

比例定数  $a$  が、 $a < 0$  (負の数) のとき、

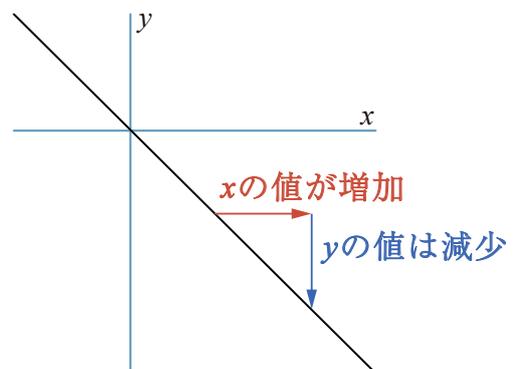
$x$  の値が増加すると、対応する  $y$  の値は減少する直線となる。

$y = ax$  は  $x = 0$  のとき、 $y = 0$  となるので、原点を通る直線となる。

$y = ax$  の  $a > 0$  (正の数) のとき

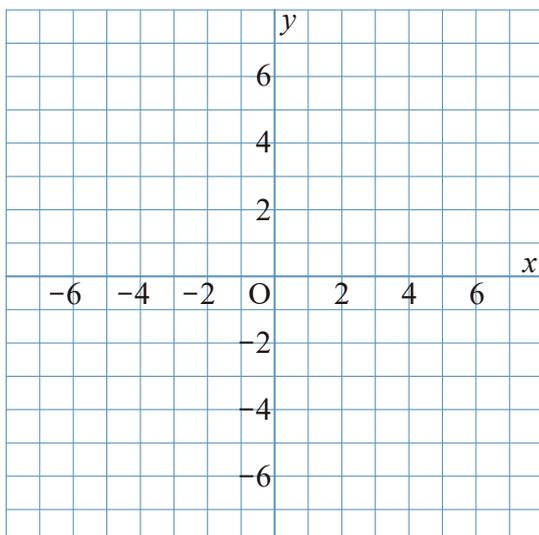


$y = ax$  の  $a < 0$  (負の数) のとき

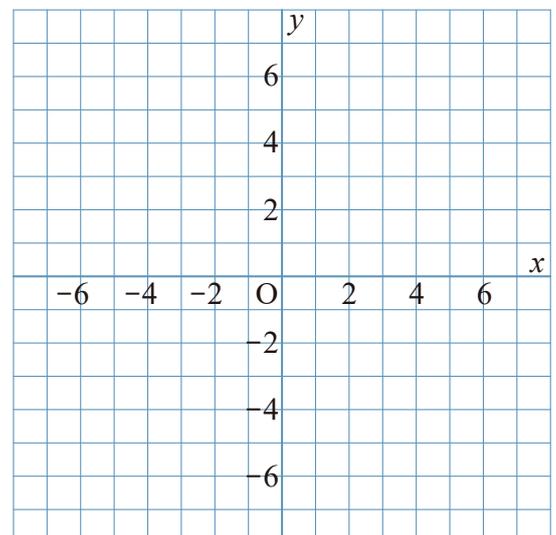


1 次のグラフをかきなさい。

①  $y = x$



②  $y = -x$



## 比例のグラフ：比例定数が正と負の数

$y = ax$  のグラフは、

比例定数  $a$  が、 $a > 0$  (正の数) のとき、

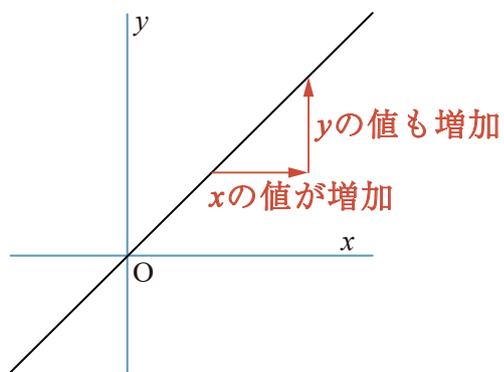
$x$  の値が増加すると、対応する  $y$  の値も増加する直線となる。

比例定数  $a$  が、 $a < 0$  (負の数) のとき、

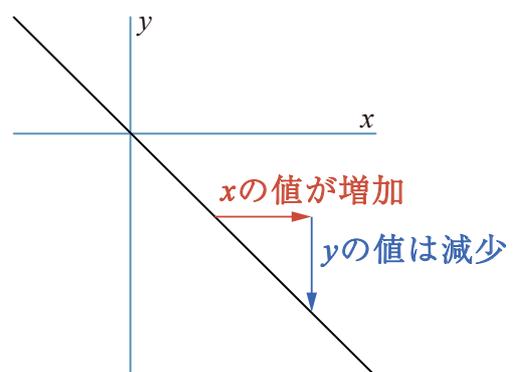
$x$  の値が増加すると、対応する  $y$  の値は減少する直線となる。

$y = ax$  は  $x = 0$  のとき、 $y = 0$  となるので、原点を通る直線となる。

$y = ax$  の  $a > 0$  (正の数) のとき

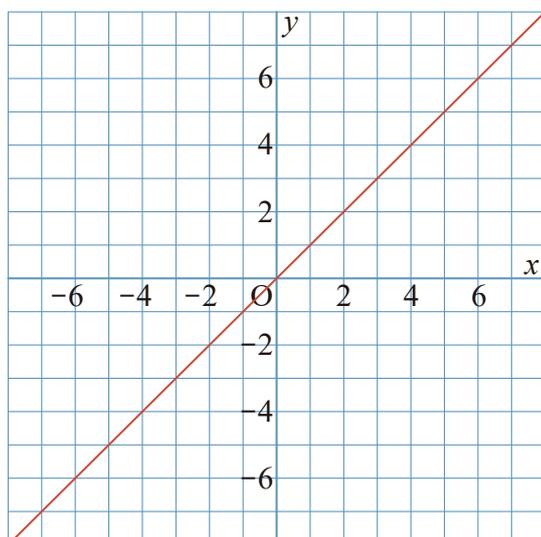


$y = ax$  の  $a < 0$  (負の数) のとき



1 次のグラフをかきなさい。

①  $y = x$



②  $y = -x$

